

スプーン

匙をくわえた天使たち

文化放送アナウンサー
落合恵子



匙をくわえた天使たち

落合恵子

著者略歴

栃木県生まれ。明治大学英文科卒業後、文化放送にアナウンサーとして入社。深夜番組のDJとして『セイ・ヤング』『今晚は落合恵子です』などで若者の人気を集め活躍中。新鮮な才能と爽やかな文体の詩、エッセイも意欲的に発表している。

匙をくわえた天使たち

著者 落合恵子

昭和四十八年十一月十二日第一刷

昭和四十九年一月二十四日第三刷

発行者 野間省一

発行所 株式会社講談社

東京都文京区音羽二―十二―二十一 郵便番号 一一二

電話 (〇三) 九四五―一一一 (大代表) 振替東京三九三〇

印刷所 日大印刷株式会社

製本所 有限会社中沢製本所

定価 四九〇円 © 落合恵子 昭和四十八年 Printed in Japan

乱丁本・落丁本はお取り替えいたします。



匙^{スプーン}をくわえた天使たち
目次

開店休業（心の休日）	7
Good morning heartaches	25
スープの DIALOGUE	54
恋の DIALOGUE	65
愛をこめて、もう一度	81
別れの DIALOGUE	96
Sound of Silence 1……ボクの場合	119
Sound of Silence 2……すてきなゲーム	126
真夜中の DIALOGUE	136
「その穴」……紅色のアザ	145

食器たちの DIALOGUE

162

「彼の美学」またしても……

179

旅の DIALOGUE

194

哀歌……週刊誌記者R氏の場合

203

コーヒーの DIALOGUE

220

「これは、これは……」タレントH氏の場合

227

生涯、最良の日

245

装幀・口絵レイアウト

吉田泰也

口絵・本文写真

三浦賢造

本文イラスト

林 静一

中扉イラスト

落合恵子

スフィン
匙をくわえた天使たち



開店休業（心の休日）

「本日は 定休日なり」

看板を さげとこうかしら？
心にも

お休みの日が あればいい

★

哀しい という言葉があるから
哀しくなるのでしょうか？

“哀しい” という文字を 紙に書いて
丸めて

飲み込んでしまった

さ、び、し、さ、

なにかが 欠けているのではなく
満月のように

まあるい

さ、び、し、さ、

★

きらいな人が 多すぎる

憎らしい人が 多すぎる

それで わたしは

プチュン プチュンと

いちご を スプーンで

つぶしている

春 は たけなわ

さるすべりが 咲いたら
紅く 血のように咲いたら
その花のした

踊りながら

上機嫌で

狂っていききたいと思うのです

★

かざぐるまを

風車と漢字で 書く

やっぱり いけない

かざぐるまは

かざぐるまと 書くのが

いちばん かざぐるまらしいんだ

木が 好き

緑色 の 炎 土地の発火点

燃えてる それを 見ていると

わたしは

妙に セクシーな気分になる

あかくなつて 目をそらしたりしてしまう

★

骨の折れた傘を

捨てられずにいる

小春びより

★

だれか が 歩いてく

下駄の音が 響く

雨が 降ってる
雨が 降ってる

ただ それだけ
ただ それだけ

★

泣きながら
眠りについた夜は

夢の中でも
どしやぶり

★

やっぱり

おまえさんは やさしい女だと



それを うまく表現できないだけなんだと
鏡の中のわたしを
なぐさめてやっている

十一月 編みかけのマフラーひとつ

★

ひとり と 書いて
隣りに もひとつ

ひとり と 並べて書いてみた

ひとり と

ひとり

ひとり は やっぱり

ひとり

★

愛する と書いて

さびしい と読む

愛される と書いて

やっぱり

さびしい と読む

あの日から……

★

あなた と わたし

唇を重ねたら

小猫が

ミルク皿をなめてるような

おかしな音がした

★

忘れな草は

枯れて しまうがいい

できるだけ

忘れたいことのほうが

多すぎる 今いま

★

ハートが

本当に ♡形していたら

きっと もっと

らくに 違いない

きっと もっと

……に違いない

★

いち たす いち は